

船橋市歯科診療所
令和5年度事業報告書

指定管理者：公益社団法人船橋歯科医師会

目次

I	管理の実施状況	3
1.	かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）	3
2.	さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）	3
II	利用状況	4
1.	かざぐるま歯科診療所	4
2.	さざんか歯科診療所	8
III.	収支状況	10
1.	かざぐるま歯科診療所	10
2.	さざんか歯科診療所	11
IV	中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告	12
1.	利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項	12
目標 1	口腔ケアの充実	12
目標 2	摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持	14
目標 3	固定診療の患者満足度	16
目標 4	訪問診療の患者満足度	22
2.	財務内容の改善に関する事項	24
目標 5	かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率	24
目標 6	さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率	25
3.	その他管理に関する重要事項	26
目標 7	従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する	26

I 管理の実施状況

1. かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、歯科医師、歯科衛生士、受付事務からなり、基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
火	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
木	歯科医師 1 名 歯科衛生士 2～3 名 受付事務 1 名
金	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
土	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
日	歯科医師 1～3 名 歯科衛生士 1～3 名 受付事務 1～3 名

患者の予約状況の動向をみて、会員歯科医、歯科衛生士の出勤人数の調整を行った。

2. さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、管理指導医、歯科医師、歯科衛生士、受付事務、栄養士からなり基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 2 名 受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 2 名 受付事務 1 名
木	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導医 常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 5 名 受付事務 1 名
金	常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 2 名 受付事務 1 名
第 2・4 土	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導医 常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 1・3・5 土	歯科麻酔管理指導医 常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 2・4・5 日	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 1・3 日	歯科麻酔管理指導医 摂食管理指導医 歯科医師 3～4 名 歯科衛生士 4～5 名 受付事務 1 名 栄養士 1 名

日曜日は訪問診療の有無により出勤人数の調整を行った。

Ⅱ 利用状況

1. かざぐるま歯科診療所

(1) 年間患者数

(単位：人)

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	235	38	952
要介護高齢者	168	62	1,392
休日急患診療	229	229	234
計	632	329	2,578

(2) 休日急患診療実績

① 診療日数 73日

② 延患者数内訳

(単位：人)

区 分	男	女	計
4月	5	4	9
5月	11	15	26
6月	0	6	6
7月	8	5	13
8月	8	2	10
9月	5	3	8
10月	2	5	7
11月	3	1	4
12月	28	39	67
1月	36	36	72
2月	3	4	7
3月	2	3	5
計	111	123	234
1日平均患者	1.5	1.7	3.2

③ 初診時年齢分布（新患者数）（単位：人）

区 分	計
10歳未満	18
10～19歳	10
20～29歳	27
30～39歳	15
40～49歳	44
50～59歳	48
60～64歳	13
65～69歳	8
70～79歳	30
80～89歳	13
90歳以上	3
計	229

④ 地域別患者内訳（延患者数）（単位：人）

区 分	計
船橋市	205
鎌ヶ谷市	10
白井市	1
千葉市	3
習志野市	5
松戸市	1
その他	2
県外	7
合計	234

(3) 特殊歯科診療実績

① 診療日数	障害児・者	288日	摂食嚥下機能訓練	54日
	要介護高齢者(固定)	288日	摂食嚥下機能訓練	1日
	要介護高齢者(訪問)	239日	摂食嚥下機能訓練	51日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者 固定診療		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	53(7)	18(8)	15(0)	15(0)	26(2)	37(4)	164(21)
5月	40(2)	11(7)	14(0)	10(0)	36(3)	43(10)	154(22)
6月	47(7)	23(8)	14(0)	12(0)	36(4)	47(13)	179(32)
7月	52(9)	21(9)	11(0)	14(0)	36(2)	51(15)	185(35)
8月	40(6)	17(8)	11(0)	19(0)	33(4)	45(4)	165(22)
9月	42(8)	17(10)	11(0)	8(0)	31(7)	44(6)	153(31)
10月	46(11)	25(7)	11(0)	17(0)	33(3)	51(9)	183(30)
11月	35(5)	19(7)	16(0)	10(1)	34(3)	51(12)	165(28)
12月	44(10)	21(9)	14(0)	14(0)	29(5)	45(9)	167(33)
1月	47(11)	17(5)	6(0)	13(0)	23(2)	47(6)	153(24)
2月	44(7)	15(9)	13(0)	17(0)	24(5)	50(11)	163(32)
3月	50(12)	18(8)	10(0)	14(0)	23(6)	52(10)	167(36)
合計	540 (95)	222 (95)	146 (0)	163 (1)	364 (46)	563 (109)	1,998 (346)
	762 (190)		309 (1)		927 (155)		
1日平均 患者	2.6 (3.5)		1.1 (1.0)		3.9 (3.0)		- -

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者 固定診療	訪問診療	計
10歳未満	31	0	0	31
10～19歳	1	0	0	1
20～29歳	0	0	0	0
30～39歳	2	0	0	2
40～49歳	1	0	0	1
50～59歳	2	0	0	2
60～64歳	1	0	0	1
65～69歳	0	1	1	2
70～79歳	0	3	1	4
80～89歳	0	24	13	37
90歳以上	0	18	1	19
計	38	46	16	100

2. さざんか歯科診療所

(1) 年間患者数

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	392	66	1,582
要介護高齢者	164	113	833
計	556	179	2,415

(2) 診療実績

① 診療日数

障害児・者	288日	摂食嚥下機能訓練	23日
要介護高齢者(固定)	288日	摂食嚥下機能訓練	13日
要介護高齢者(訪問)	288日	摂食嚥下機能訓練	8日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	95(3)	27(3)	13(3)	13(4)	12(0)	27(1)	187(14)
5月	73(7)	34(2)	9(1)	12(1)	19(1)	26(0)	173(12)
6月	79(2)	47(2)	7(1)	14(0)	18(0)	31(0)	196(5)
7月	97(5)	42(6)	11(1)	20(3)	25(0)	19(1)	214(16)
8月	89(6)	28(3)	5(4)	13(0)	27(0)	16(1)	178(14)
9月	91(7)	38(2)	5(1)	11(1)	15(1)	20(0)	180(12)
10月	98(5)	32(5)	11(0)	16(4)	18(1)	21(0)	196(15)
11月	83(3)	45(5)	11(3)	10(2)	23(0)	24(0)	196(13)
12月	91(4)	24(3)	9(3)	10(2)	23(0)	23(0)	180(12)
1月	77(7)	34(5)	6(1)	12(1)	27(0)	21(1)	177(15)
2月	92(3)	35(6)	8(3)	16(1)	25(0)	16(0)	192(13)
3月	91(7)	34(5)	15(1)	17(1)	15(3)	18(1)	190(15)
合計	1,056 (59)	420 (47)	110 (22)	164 (20)	247 (3)	262 (5)	2,259 (156)
	1,476 (106)		274 (42)		509 (8)		
1日平均患者	5.1 (4.6)		1.0 (3.2)		1.8 (1.0)		- -

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者	計
10歳未満	21	0	21
10～19歳	4	0	4
20～29歳	7	0	7
30～39歳	5	0	5
40～49歳	9	0	9
50～59歳	16	0	16
60～64歳	4	0	4
65～69歳	0	6	6
70～79歳	0	39	39
80～89歳	0	52	52
90歳以上	0	16	16
計	66	113	179

Ⅲ.収支状況

1. かざぐるま歯科診療所

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和5年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	27,134,000	25,711,218	1,422,782
利息	100	116	-16
雑収入	0	41,650	-41,650
指定管理料	39,105,000	31,905,766	7,199,234
収入計	66,239,100	57,658,750	8,580,350

【支出の部】	令和5年度予算額	決算額	差額
給与手当	20,718,696	18,731,650	1,987,046
臨時雇賃金	26,450,820	21,883,220	4,567,600
法定福利費	3,751,293	2,973,623	777,670
退職金給付費用	240,000	190,000	50,000
福利厚生費	45,000	20,682	24,318
交通費	1,023,000	1,228,324	-205,324
消耗品	195,000	193,054	1,946
燃料費	168,000	121,980	46,020
光熱水費	184,020	212,083	-28,063
修繕費	150,000	268,642	-118,642
医薬材料費	1,966,000	1,784,827	181,173
通信運搬費	290,000	236,764	53,236
手数料	791,800	513,788	278,012
保険料	120,000	90,690	29,310
委託料	2,588,007	2,267,122	320,885
使用料	161,800	161,337	463
委託費	4,436,364	4,336,364	100,000
消費税	2,959,300	2,444,600	514,700
支出計	66,239,100	57,658,750	8,580,350

2. さざんか歯科診療所

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和5年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	20,590,000	26,042,056	-5,452,056
利息	100	210	-110
雑収入	0	40,000	-40,000
指定管理料	61,851,000	52,219,811	9,631,189
収入計	82,441,100	78,302,077	4,139,023

【支出の部】	令和5年度予算額	決算額	差額
給与手当	19,979,090	15,765,222	4,213,868
臨時雇賃金	35,963,148	37,477,182	-1,514,034
法定福利費	2,492,018	2,057,602	434,416
退職金給付費用	204,000	84,000	120,000
福利厚生費	51,000	22,250	28,750
交通費	1,956,000	2,284,682	-328,682
消耗品	503,000	394,499	108,501
燃料費	156,000	43,477	112,523
光熱水費	1,520,000	1,336,327	183,673
食糧費	18,000	7,724	10,276
修繕費	600,000	818,829	-218,829
医薬材料費	2,978,880	2,371,092	607,788
通信運搬費	384,000	282,363	101,637
手数料	1,278,600	986,226	292,374
保険料	131,000	90,240	40,760
委託料	5,564,000	5,502,330	61,670
使用料	378,000	366,168	11,832
委託費	3,986,364	4,366,364	-380,000
消費税	4,298,000	4,045,500	252,500
支出計	82,441,100	78,302,077	4,139,023

IV 中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

令和5年度目標：口腔内の状態が「可」と評価された患者の割合70%以上

令和5年度実績：91.2%

●目標達成に対する令和5年度の活動状況について

<評価対象者 283名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	259名		241名		18名
4点以上	24名		17名	7名	
計	283名		「可」と評価された患者数 計258名		

口腔内の状態が「可※」と評価された患者数 283名中258名(91.2%)

(参考)

	歯肉の炎症	舌苔
0点	なし	なし
1点	軽度	うすく一部
2点	中等度	うすく全面
3点	重度	厚く

評価開始時に歯肉の炎症・舌苔の合計が

3点以下…3か月後、改善または現状維持していた場合「可」

4点以上…3か月後、改善していた場合は「可」

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

対象者225名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった205名については、3か月後評価時には193名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった20名については、3か月後評価時には15名が初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 225名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	205名		193名		12名
4点以上	20名		15名	5名	
計	225名		「可」と評価された患者数 計208名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 225名中208名(92.4%)

(2) さざんか歯科診療所

対象者58名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった54名については、3か月後評価時には48名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。悪化が6名あった。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった4名のうち2名についても、3か月後評価時に2名が初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 58名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	54名		48名		6名
4点以上	4名		2名	2名	
計	58名		「可」と評価された患者数 計50名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 58名中50名(86.2%)

●令和5年度の実績及び今後の改善点について

・令和元年度からの推移をみると、いずれの診療所も90%前後となり、口腔ケアによる効果が見られた。

年度	実績率	内訳	
		かざぐるま歯科診療所	さざんか歯科診療所
R1	86.2%	91.8%	80.9%
R2	89.7%	91.1%	88.2%
R3	93.4%	96.0%	91.0%
R4	93.2%	98.0%	89.6%
R5	91.2%	92.4%	86.2%

- ・基本的にさざんか歯科診療所には全身管理を行う麻酔科医を配置しており、対象者がより対応困難な方となっており、それが両診療所の差になっていると考えられる。
- ・要介護者や障害をもつ方の口腔清掃の質の向上のために、診療毎に患者の特性を考慮したブラッシング指導や、手添え磨きで練習を実施した。また、模型を使った説明や、障害児には絵コンテを使うなど、患者によりわかりやすく説明できるよう工夫をした。自身での口腔清掃が難しい方については、介助者（支援者）に歯・歯肉・舌等口腔内の清掃方法を実践的に説明したことについても、効果があったといえる。

- ・悪化の原因には、障害児者では、本人の協力性の悪化や施設入所等の環境の変化による介助者の影響が考えられ、高齢者では病状の悪化や運動機能の低下、認知機能の低下による拒否等が考えられた。
- ・口腔ケアをさらに向上させるために、本人及び介助者（支援者）にその重要性を丁寧に説明し、動機づけを徹底させるとともに、患者毎に合わせた定期的な口腔ケアを実施し、繰り返し指導を行っている。清掃状態の改善による効果を歯肉の状態など実際にみてもらい、患者または、介助者のモチベーションの向上を図る。
- ・悪化がみられた患者に対しては、生活環境の変化や全身状況の変化などの問診を行い、その原因を考察すると共に、原因に対する対策を実施していく。訪問診療の提案や介入間隔の短縮、施設側へのコンサルタントなど患者の状態に合わせて、対策を実施したい。

目標2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

令和5年度目標：経口摂取できる状態を維持できた患者の割合70%以上

令和5年度実績：100%

●目標達成に対する令和5年度の活動状況について

<評価対象者81名（経口摂取ができていない患者数）>

評価開始時		6ヶ月後			
		0点	1点	2点	3点
0点：普通食	60名	58名	2名	0名	0名
1点：嚥下食	13名	2名	10名	1名	0名
2点：流動食	8名	4名	0名	4名	0名
3点：経口摂取困難 *評価対象外	0名	-	-	-	0名
計	81名	経口摂取できる状態を維持できた患者数 計81名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

81名中81名（100%）

※うち、嚥下食（1点）13名中から普通食（0点）になった患者2名、流動食（2点）になった患者1名、経口摂取困難（3点）になった患者はいなかった。また、流動食（2点）8名のうち4名が普通食（0点）に、4名が流動食のままであった。

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<評価対象者73名>

評価開始時		6ヶ月後			
0点：普通食	54名	0点	1点	2点	3点
1点：嚥下食	11名	53名	1名	0名	0名
2点：流動食	8名	2名	8名	1名	0名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	0名	4名	0名	4名	0名
計	73名	0名	0名	0名	0名
		経口摂取できる状態を維持できた患者数 計73名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

73名中73名（100%）

※うち、普通食（0点）54名中、53名が維持し、1名が嚥下食（1点）となった。嚥下食（1点）11名から、普通食（0点）となった患者2名、流動食（2点）になった患者1名、経口摂取困難（3点）になった患者はいなかった。また、流動食（2点）8名から、普通食（0点）になった患者が4名いた。嚥下食から流動食になった患者は疾患の進行である。

(2) さざんか歯科診療所

<評価対象者8名>

評価開始時		6ヶ月後			
0点：普通食	6名	0点	1点	2点	3点
1点：嚥下食	2名	5名	1名	0名	0名
2点：流動食	0名	0名	2名	0名	0名
3点：経口摂取 困難*評価対象外	0名	0名	0名	0名	0名
計	8名	-	-	-	-
		経口摂取できる状態を維持できた患者数 計8名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

8名中8名（100%）

※うち、普通食（0点）6名から、嚥下食（1点）となった患者が1名いた。

●令和5年度の実績及び今後の改善点について

- ・令和元年97.8%、令和2年度、3年度は100%、令和4年度は97.8%であり、今年度は100%であった。

- ・摂食嚥下機能訓練を継続している患者では、疾患の進行やADLの低下、昨今の感染症罹患によるADLの低下、加齢の影響とともに摂食機能の低下をきたしており、人生の最期まで少量でも経口摂取を行えるよう取り組みが必要である。口腔衛生管理及び口腔機能管理を行い、口腔の健康を維持できるような継続的な介入が必要であると考えます。
- ・機能回復の見込めない状態の患者においても、今後できるだけ現状維持を目指していく。
- ・今回、嚥下食から普通食に回復した患者についても定期的な診療を促し、家庭における食環境・食事場面の支援もサポートし、継続して経口摂取で生活できるよう支援していきたい。

目標3 固定診療の患者満足度

令和5年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和5年度実績：平均99.3%

●目標達成に対する令和5年度の活動状況について

令和5年度実績

＜アンケート有効回答数141名（うち休日急患診療20名）＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.3%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	127名	13名	0名	1名	0名	99.3%
予約受付の対応	115名	6名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	132名	8名	0名	1名	0名	99.3%
待ち時間	118名	21名	1名	0名	1名	98.6%

※休日急患診療のアンケート（20名）には「予約受付の対応」の項目はなし

●各歯科診療所の活動状況

(1) かぎぐるま歯科診療所

<アンケート有効回答数60名(うち休日急患診療20名)>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均100%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	56名	4名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	38名	2名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	57名	3名	0名	0名	0名	100%
待ち時間	54名	6名	0名	0名	0名	100%

※休日急患診療のアンケート(20名)には「予約受付の対応」の項目はなし
各項目において満足・やや満足が大多数を占めた。

<意見・要望>

【特殊歯科】

- ・月に一度の受診を心待ちにしています。本日ショックなことを聞いてしまい、本当に申し訳なく思っております。希望される先生が少ない中診ていただいていることに感謝しかありません。
- ・可能なら2~3か月に1回希望したいです。
- ・摂食訓練は希望の曜日に予約できるものの、かなり先の予約になるため、できればもう少し早く次の予約ができればと思います。
- ・以前住んでいたところでは障害者用の歯医者がなく普通に歯医者に行っても一般の方と一緒に受けるため肩身が狭く一苦勞でした。こちらだとそこまで気を使わず受診出来て安心できます。お世話になっております。
- ・本人が信頼していて、落ち着いて受診できます。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。

優しく丁寧に本人に説明していただいているので、どれほど本人の中に覚えきれているのか分かりませんが、通院も嫌がらず、「土曜日歯医者さん？」と本人のペースの中に組み込まれているようです。お陰で虫歯になることも少なく、下手なりに歯磨きを自ら行い続けています。まだまだ手がかかりますが、年令も重ね、新しい問題も出てくるかと。これからもご指導よろしくお願ひ致します。

- ・簡単な言葉で治療の前に声掛けをして見通しを持たせて欲しい。

- ・近所の歯医者さんも子供によりそっていただいていたものの、子供の特性等については専門的な方がいっしょになかったので、どんどん悪化していたので、本当に困っていました。こちらの病院で治療していただき、虫歯の治療もでき、子供とも向き合っていただき感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。もう少し定期健診に通わせていただけると嬉しいです。
- ・なかなか自宅ではしっかり歯磨きして汚れを取れないので、こちらで定期的に診ていただけてとても助かっています。
- ・本人が歯ブラシを自らもって歯磨きできないので、できるようになればと思っています。いつもありがとうございます。虫歯など予防のためこれからもよろしく願いいたします。
- ・小児歯科の予約がもう少し取りやすいとありがたいです。
- ・先生にしっかり見ていただいているので、子供に無理なペースで摂食を進めることなくできています。来なければ親のペースで進めて大変なことになっていたと思うので。ありがとうございます。
- ・受診日の選択が増えると良いです。
- ・先生の指導もわかりやすく、優しい（←ここ大事です）ので満足しています。院長先生の診療治療は丁寧でかつ早く大変優秀な歯科医と考える。また助手の方々も機械出しも早く安心できる。ただ一度機械の不具合で感電しそうになったことがある。そのようなことの無いよう機械の保守点検はしっかりして欲しい。
- ・いつも丁寧にやっています。
- ・治療その他スタッフの方の対応が非常によく大変満足しています。
- ・いつも親切によきアドバイスをいただきありがとうございます。
- ・治療の方針が具体的で説明があり、安心して治療が受けられ満足しています。
- ・診断やアドバイス、情報共有などとても助かっております。今後とも宜しく願い致します。
- ・歯に対する見方が強くなった。
- ・最近では虫歯などの定期健診が中心ですが、半年に一度or一年に一度は本来の目的であった嚥下機能のチェックもお願いしたいです。
助手さんの笑顔いつも最高です！どんなリハビリも診療も、本人にも家族にも笑顔が一番です。
- ・スタッフ、先生もやさしく、しんせつです。

【休日急患歯科】

- ・年末で歯科に受診できなかった為、休日に診療・治療していただき、ありが

とうございました。

- ・大変助かりました。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。見てもらいほっとしました。
- ・年末でどこも歯科がやっていないので、とても助かりました。本当にありがとうございました。
- ・年末ということもあり、仮処置といえ、大変助かりました。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数 81 >

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均98.8%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	71名	9名	0名	1名	0名	98.8%
予約受付の対応	77名	4名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	75名	5名	0名	1名	0名	98.8%
待ち時間	64名	15名	1名	0名	1名	97.5%

満足・やや満足が大多数を占めたが、やや不満、不満足、未回答もあった。

<意見・要望の内容>

- ・特に静脈麻酔治療については、予約がだいぶ先になるのももう少し早めに予約が取れるとよいと思います。
説明もわかりやすく丁寧で親切。感謝しております。これからもよろしくお願ひいたします。一人で治療にお伺いできないものでしょうか。付き添いが都合が悪い時もありますので。一人で伺い帰された時があったもので、勝手を申し申し訳ありません。
- ・このような歯科が少なく次の予約まで日にちが空いてなかなか空いている日が少ないし、時間も希望するところがなかなか取れない。もっと歯科があつて診てもらえると良いと思います。いつもありがとうございます。
- ・外来の枠に限りがあるのと介護者が仕事を持っていることもありなかなか予約がとれないこともあった。治療に関してはとても丁寧に説明してくださったり、安心感がある。受付の方やスタッフさんもとても感じが良いです。
- ・いつもていねいに診ていただいて感謝しています。
- ・いつも大変お世話になっています。スタッフ様一同丁寧な説明と対応でとて

も感謝しております。

- ・子供がお世話になっております。毎回大泣きなのですが、手早く終わるようにやっていただき助かっています。虫歯が出来てしまうともっと大変になると思われるため、定期受診の大切さを毎回感じながらお願いしています。今後もよろしくお願い致します。
- ・家から近いともっと良かったと思います。
- ・当院へは西船橋から通います。車で50分ほどかかり遠いです。それぞれの地区にもっと増えてくれたら大変助かります。ご一考下さることを願います。受診まで予約がいっぱいで時間がかかりました。
- ・先生やスタッフの方が優しく接して下さるので今のところ恐怖心なく通院出来ていることがありがたく思います。先生が変わらないことを願っています。
- ・介護が必要な状態だったので普通の歯医者では難しかったので非常に助かりました。
- ・東京歯科大に通院してましたが、親が年をとったため「さざんか歯科」を紹介されて運転時間が短くなり、楽になりました。運転ができなくなっただけが心配ですが、訪問もあるとのこと・・・そちらでも対応をお願いする事になると思います。
- ・（診療内容・説明について「不満足」の理由）
千葉歯科から転院。千葉歯科では時間をかけて治療をうけられるようにしてくれたが、こちらでは初回から麻酔の話をされてびっくりした。（現在虫歯なし）
- ・幼児期から歯磨きに抵抗するので丁寧な歯磨きは出来ませんでした。また歯をカチカチ鳴らす等の癖があり奥歯が心配でした。大分傷んでしまいましたが、なるべく普通食が食べられるようにしたいと思っていますが親には難しいです。小学生から松戸日大歯科には真面目に通院していたのですが・・・。
- ・混んでいるので予約がとりにくいのが少し不便。障害児なのできちんと対応してもらえて助かります。
- ・さざんか歯科は親が安心して先生方にみていただきとても感謝しています。手がかかる子供ですが、これからもよろしく願いいたします。
- ・先生スタッフの方々親切で安心できます。これからもよろしく願いいたします。
- ・今回お世話になるようになりました。外へ出ることが難しい去年の秋まで、近くの歯科に何度か行ったが、行けなくなった。なるべく早く治療を進めていただきたいのですが・・・。
- ・定期的に通い診ていただいておりますが、いつも親切で丁寧に診てくださるのでとても感謝しております。受付も親切で事前に確認の電話もいただき配慮

が伺えます。

- ・皆さんとても親切丁寧にやっけてくださいます。
- ・いつもご丁寧な診察、口腔ケアで説明もわかりやすく、毎日の介護に役立っております。ありがとうございます。

●令和5年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・予約状況に対するご意見が多かったように思われる。特に鎮静下での処置の予約は実施日が限られるため、現状お待たせしてしまうことが多い。対策として、鎮静下での処置が可能な日はできるだけ鎮静での処置をいれるようにする。ただ土曜日は土曜日しか受診が難しい方も多く、難しい側面はあるが、予約の効率化を図っていく。また、平日に関しても定期的な口腔ケアなどは可能であれば積極的に入れていき、虫歯等加療が必要な方の予約がスムーズになるように配慮していく。
- ・麻酔を併用する方法など、口腔内の状態や患者の治療を受ける状態に合わせて説明をする。その時前医でのやり方とそぐわない場合もあり、その場合患者からあまり理解を得られないことや反感を買うことも少なからずある。そのようにならないようにできるだけ丁寧な説明を心がけていく。特に鎮静下等の薬剤を併用する方法には一定数良い感情を持たない患者もいるので、治療の有用性や必要性を説明し、代替え案など他の手段やそれに伴うリスクを説明することで対処していく。
- ・現在予約の時間等を調整し、受診できる人数を増やしているが、あまりゆとりがなく入れてしまうと、医療事故のリスクになるので、慎重に増やしていく。
- ・小児歯科や小児摂食指導の専門医診療日が限られており、予約の取りづらい状況が多少なりとも生じている。患者都合のキャンセルが生じ、予約枠の空いた際には、待機初診を入れるとともに、次の予約期間が開いてしまう児に電話連絡し、予定を調整していく。
- ・予約をキャンセル、変更する際は、当日や直前の電話連絡ではなく、事前に連絡をいただくように促す。
- ・本人や介助者にわかりやすく、理解しやすいよう、専門用語をできるだけ使用することなく、インフォームドコンセント（説明と同意）を行っていく。
- ・機材のメンテナンスを定期的に行い、患者不利益や診療に不備のないように対応していく。

目標4 訪問診療の患者満足度

令和5年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和5年度実績：平均94.7%

●目標達成に対する令和5年度の活動状況について

○令和5年度実績：

＜アンケート有効回答数 44名＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均94.7%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	34名	9名	1名	0名	0名	97.7%
予約受付の対応	32名	6名	0名	0名	6名	86.4%
スタッフの対応	36名	8名	0名	0名	0名	100%

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

＜アンケート有効回答数31名＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均97.8%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	25名	6名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	24名	5名	0名	0名	2名	93.5%
スタッフの対応	26名	5名	0名	0名	0名	100%

各項目において満足・やや満足が大多数を占めるなか、未回答もあった。

＜意見・要望＞

- ・外出ができない者には訪問してもらえることにありがたく思います。治療も適切にさせていただき食に対して安心していきます。
- ・2021年に脳梗塞になり、ベット生活になりケアマネジャーにお願いし、訪問歯科を知りお願いしました。訪問歯科のことを知る前の入れ歯は不十分でしたので、この度新しく作って戴き大変うれしく思って田代先生に感謝しております。かざぐるま特殊歯科診療所には大変うれしく感謝しております。本当にありがとうございました。
- ・予約時間、当日訪問診療時間が、30分以上差がある。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数13名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均87.2%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	9名	3名	1名	0名	0名	92.3%
予約受付の対応	8名	1名	0名	0名	4名	69.2%
スタッフの対応	10名	3名	0名	0名	0名	100%

訪問診療は増えつつあり高い評価となっているが、やや不満や未回答があった。

●令和5年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・外来患者の増加に伴い、訪問診療の枠が圧縮されている傾向がある。そのため予約がうまく取れないケースもある。今後は近隣の訪問場所や処置時間に合わせて、うまく予約が組めるよう努力する。
- ・予約は概ねの時間を伝えているが、道路状況で大きく変動する可能性があることを診療の最後、予約を取る際に説明する。その際には電話連絡しその旨を伝える。
- ・口腔衛生管理の必要性、適合の良い義歯による咀嚼機能の回復の必要性、その他の歯科疾患に対応することの重要性について市民に周知して行く。

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率

令和5年度目標：指定管理料の執行率 100%以下

令和5年度実績：81.6%

●目標達成に対する令和5年度の活動状況について

指定管理料 予算額：39,105,000円

決算額：31,905,766円 (P. 10参照)

(1) 患者の増加に向けた取り組み

- ・当診療所が行える診療について地域へ周知する。その方法は市民公開講座や学会等への参加、発表等様々な媒体を利用する。
- ・介護支援専門員や施設相談員等の団体に当院の取り組みを周知する。

(2) 経費削減への取り組み

- ・コストを減らすため、材料、薬品類の管理を徹底する。

●令和5年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・全従事者を対象に医療安全研修を年1回行い、医療事故防止（インシデント・アクシデント報告の共有と改善等）や感染予防（スタンダードプリコーション等）に配慮した診療が行えるようにする。
- ・毎回の診療開始前にその日の診療内容の再確認と、終了時に次回の診療内容の説明を行い、患者の理解度に応じた対応をとるように心がける。

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率

令和5年度目標：指定管理料の執行率 100%以下
令和5年度実績：84.4%
指定管理料 予算額：61,851,000円 決算額：52,219,811円 (P. 11参照)
<p>●目標達成に対する令和5年度の活動状況について</p> <p>(1) 患者の増加に向けての取り組み 引き続き空いている枠は積極的に埋めていき、円滑な診療体制を構築していく。</p> <p>(2) 経費削減への取り組み 材料などは可能な限り統一していき、期限内で使用し、無駄のないようにする。材料の定期的な見直しを行う。</p>
<p>●令和5年度の実績に基づく今後の改善点について 患者の増加もあり、診療枠を拡大可能な範囲で行う。 使用材料の定期的な見直しを強化していく。</p>

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する

令和5年度目標：従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

(参考) 中期行動計画：医療安全研修1回、救急蘇生実習1回、講習会1回を実施

令和5年度実績：医療安全研修1回、講習会3回を実施

●目標達成に対する令和5年度の活動状況について

[学術講演会(救急蘇生実習)]

令和5年9月21日 学術講演会 歯科医師会会議室・Web併用

「摂食嚥下機能の獲得～食べ方の見極め方～」

講師：日本歯科大学附属病院口腔リハビリテーション科
医長 児玉実穂先生

参加者：会員23名、スタッフ7名

令和6年3月7日 学術講演会 歯科医師会会議室・Web併用

「口腔機能低下症～保険診療における診査と診断～」

講師：田代晴基

参加者：会員22名、スタッフ2名

令和6年1月18日 救急蘇生講演会 歯科医師会会議室・Web併用

「歯科医院における一次救命処置と緊急使用薬剤」

講師：東京歯科大学オーラルメディシン・
病院歯科学講座 教授 松浦信幸先生

救急蘇生実習 本会会議室・船橋市保健福祉センター

講師：東京歯科大学オーラルメディシン・
病院歯科学講座 教授 松浦信幸先生

東京歯科大学歯科麻酔学講座

助教 手島麻子先生、

大学院生 蓮沼和也先生

参加者：会員20名、スタッフ7名

[医療安全研修]

かざぐるま歯科診療所

・令和5年9月26日

「緊急時の対応の確認とAED使用に関する確認」

講師：飯嶋和斗

出席者：スタッフ14名

[その他会議等]

令和5年9月21日 第1回船橋市歯科診療所連絡協議会
本会会議室・Web併用開催

参加者：30名

令和6年3月7日 第2回船橋市歯科診療所連絡協議会
本会会議室・Web併用開催

参加者：24名

●令和5年度の実績に基づく今後の改善点について

・今後も継続して、従事者向けに医療安全講習会、学術講演会を実施し安心安全な医療の追求と医道高揚をめざす。